

令和7年度 学校関係者評価報告書

大阪市立鯉江幼稚園 学校協議会

1. 総括についての評価

- 本年度の幼稚園の自己評価結果は概ね妥当である。
- すべての取り組みについて、保護者アンケート結果が目標値を大きく超えて達成しており、評価できる。今後も、保護者・地域・教職員が連携し合い、子どもを中心にした教育活動を推進してほしい。

2. 年度目標ごとの評価

【安全安心な教育の推進】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は、子どもたちがルールやきまりの大切さに気づき、守れるように保育を行っていますか」の項目について肯定的な回答の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は、クラスの友達や異年齢の友達、地域の人との関わりを通して、思いやりの心を育むことができるよう取り組んでいますか」の項目について肯定的な回答の割合を85%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である。

- ・ 子どもの安全意識が高まる指導を継続して行ったことは評価できる。
- ・ 近年、自然災害や不審者案件など様々な事象が発生している。いろいろな状況を想定しての避難訓練は重要である。
- ・ 異年齢交流は、子どもにも大人にも効果がたくさんある。これからも続けてほしい。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の保護者アンケート調査で、「お子様は、幼稚園でいろいろな遊びに興味をもち、楽しんで遊んでいますか」の項目について肯定的な回答の割合を85%以上にする。
- 令和7年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は基本的な生活習慣が身に付くよう取り組んでいますか」の項目について肯定的な回答の割合を85%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である。

- ・ 保護者アンケートの肯定的な回答がどちらも100%であるのは大変素晴らしい。幼稚園が丁寧に取り組んだ結果である。
- ・ 季節の行事を大切に、教育活動に取り入れているのが大変よい。継続してほしい。

【学びを支える教育環境の充実】

学校園の年度目標

- 令和7年度末の保護者アンケート調査で、「幼稚園は、子どもの育ちや教育内容を分かりやすく知らせていますか」の項目について肯定的な回答の割合を85%以上にする。

達成状況の評価に関して妥当である。

- ・ 子どもの育ちを保護者に発信し、共に育ちを喜び合い、連携しながら教育活動を進めているのがよくわかった。
- ・ ドキュメンテーションやホームページを活用して、わかりやすく教育内容の発信を行っていた。

3. 今後の学校運営についての意見

- 今後も、子どもの思いに寄り添い、保護者・地域・教職員で連携し、人との関わりを大切にする保育実践を進めてほしい。
- 今後も、公立幼稚園の「遊びを通しての学び」の教育について発信してほしい。